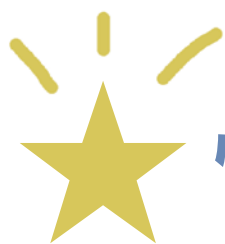


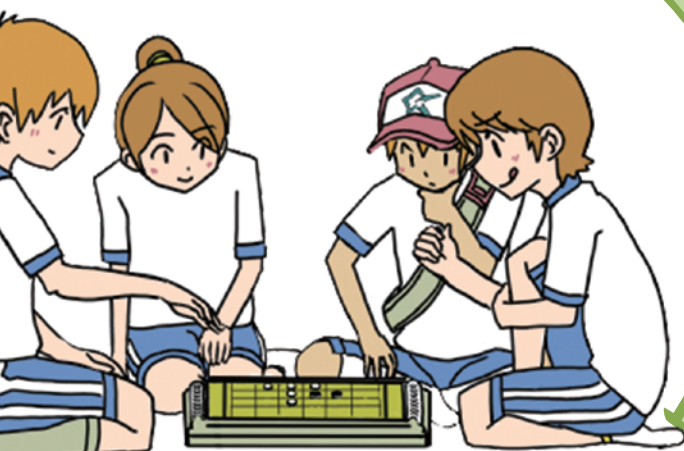
# #垂水区社協



# 情報発信!!

## ～つなぐ・つながる・地域のカタチ～ vol.4

社会福祉法人  
神戸市垂水区社会福祉協議会





# はじめに



垂水区社会福祉協議会では、令和元年度より、様々な“地域のカタチ”を発信すべく『#垂水区社協 ☆情報発信!!』を発行しています。令和4年度も“withコロナ”を合言葉に、令和4年3月から令和5年1月に本会のSNS(ソーシャルネットワークサービス)で発信した各地域の工夫ある取り組みを、地域活動の再開や継続のヒントとしていただきたく、この冊子にまとめました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症による行動制限が徐々に緩和されつつあるとは言え、区内の多くの地域活動やボランティア活動は様々な制約を受けており、感染予防対策を取りながら、少しずつ活動が再開、継続されてきました。依然として先の見えない状況が続いていますが、また皆で集える日が戻って来るとの希望を持ちながら、活動されている地域の方々の様子をご覧いただくと幸いです。

垂水区社会福祉協議会は、今後も地域活動の再開や継続、新規立ち上げ等を応援していきます。どのようなことでも、お気軽にお問い合わせください。

※掲載記事は、基本的にSNSで発信した当時の内容のままです。(一部紙面の都合により抜粋)

※記事タイトルの日付は発信日です。

## もくじ

1.ふれあい給食会 .....	01
つつじが丘自治会ふれあい給食会 / 高丸ふれあい昼食会	
2.高齢者に関する活動 .....	02
小束山民生委員児童委員協議会/ゆるカフェ/高丸ふれあいのまちづくり協議会	
ふれあい喫茶「カムカム」/霞ヶ丘ふれあいのまちづくり協議会	
上高丸ふれあいのまちづくり協議会/友愛訪問グループ「南多聞台D-4」	
3.こどもの居場所 .....	05
舞子塾/優しい月/toiro /こども食堂チャイルドテラス神陵台ひろば	
こども食堂いろえんぴつ/ PERCHE O+	
4.垂水区社協の取り組み .....	08
こどもの居場所サポーター養成講座 第1部	
こどもの居場所サポーター養成講座 第2部	
こどもの居場所サポーター養成講座 第3部	



## 「つつじが丘自治会」のふれあい給食会で、キッチンカーのお弁当が提供されました!(R4.3.7)

コロナ禍で会食ができない中、「つつじが丘自治会」では、お弁当を高齢者にお届けし、お元気確認を兼ねた配食活動を継続しています。しかし、出来立ての温かいお弁当をお渡しできないことに悩まれ、今回はキッチンカーに来てもらう事となりました。

キッチンカーの中で温かいご飯をお弁当容器につめ、ボランティアさんがお金と引き換えに参加者にお渡しします。ただ渡すのではなく、「今日は暖かいねー」「最近見なかったから寂しかったわ。元気そうでよかった!」という温かいお声かけをお一人ひとりにされ、参加者の皆さんも笑顔で受け取られました。

コロナ禍で人と話す機会が少ない今だからこそ、温かい言葉とご飯で心も温かくなったのではないのでしょうか。笑顔あふれる素敵な給食会でした。



## 「高丸ふれあい昼食会」で会食形式の給食会が再開しました!(R4.5.19)

普段お一人で過ごされている高齢者等を対象に、地域の集会所等でふれあい給食会(食事会)が実施され、垂水区内では現在38グループが活動されています。長らく会食形式での給食会が休止されているなか、高齢者にお弁当をお届けする配食形式での活動が継続されていましたが、感染状況が落ち着いたことから、この度「高丸ふれあい昼食会」では会食が再開されました。

この日は、冷しゃぶがメインの夏野菜たっぷりのご飯です。ゴマだれを含め、すべてボランティアさんの手作りのお食事はボリュームもたっぷりでしたが、皆さんおいしそうに完食されました。

久々にお友だちやボランティアさんと一緒に食べる昼食会に、参加された皆さんはとても楽しそうに過ごされていました。

お一人で食べるご飯よりも、やはりみんなで食べるご飯は格別だそう。コロナ禍でも、今後も工夫をしながら楽しい食事会を続けていってくださいね。





### 「いきいき終活セミナー」が小東山地域福祉センターで開催されました!(R4.6.14)

5月29日(日)、小東山民生委員児童委員協議会主催の「いきいき終活セミナー」が小東山地域福祉センターで開催されました。この日のテーマは「生前整理」。一般社団法人くらし支援ネット神戸のファイナンシャルプランナーと遺品整理士の先生方が登壇されました。

今回の開催にあたっては、小東山民生委員児童委員協議会の皆さんが日頃の高齢者見守り活動の中で、対象者の方々から「もしもの時が不安だけれど、コロナで区役所までバスに乗って相談に行くのは不安…」といったお声が多数あったため、皆さんが安心して徒歩で来られるようにと小東山地域福祉センターで開催されました。

また、感染症対策として事前申込制を取り入れ、午前と午後の2部制で開催、両セミナーとも20名以上の方が参加されていました。

「まだ元気だし、大丈夫!」と思われるかもしれませんが、しかし、残された大切な方のためにも、元気なうちに「もしも」のときの自分の想いを伝える準備としてエンディングノートの作成を進められてはいかがでしょうか。



### 「ゆるカフェ」活動再開!!(R4.7.29)

神陵台で活動している「ゆるカフェ」は、今年2月以降、新型コロナウイルス感染症拡大のため活動を休止していましたが、5月から月に2回隔週で活動を再開されました。

多い時には40人近くの地域の方が参加される大人気のふれあい喫茶です。会場内では、窓を開けて換気をしつつ、ボランティアの方の手作りケーキやコーヒーを片手に地域の方が囲らんされていました。コロナ禍で外出の機会が減ってしまった今、貴重な交流の場になっています。

この日は、コープサークル「朗読の会 神戸草笛」の皆さんがゲストとしてお越しになり、スーパームーンにちなんだ「月」にまつわるお話しや、ユーモラスなエッセイ「人体の言い分」を朗読されました。朗読だけでなく、早口言葉のような口腔トレーニングやクイズもはさみ、参加された方も一緒に楽しんでおられました。



【日時】第2・4水曜日 14:00~16:00

【場所】神陵台3丁目集会所(神陵台3-2)

【会費】実費100円

【問い合わせ】708-5151(垂水区社会福祉協議会)



### 高丸ふれあいのまちづくり協議会で「KOBE垂水区いきいき百歳体操」が始まります!(R4.9.8)

高丸ふれあいのまちづくり協議会で、「KOBE垂水区いきいき百歳体操」が始まります!この日は、高丸ふれあいのまちづくり協議会のメンバーや地域住民の方が参加し、実際の体操を体験されました。

通常は1つの動きを20回行うのですが、今回は簡易版で半分の10回バージョンで行いました。あえてゆっくりとした動きを繰り返すことで、衰えやすい筋肉を効果的に鍛えることができるとともに、怪我の予防にもなるそうです。

コロナ禍で外出を自粛されている方が多いなか、筋肉が衰える「フレイル(=虚弱)」になる高齢者が増えています。フレイルを放っておくと介護が必要となったり寝たきりとなるリスクが増えるということもあり、この会では垂水区内のリハビリ専門職の協力で「いきいき百歳体操」の指導を行っていただきました。10月からは、毎週開催予定です。



【日時】毎週水曜日10:00~11:00

【場所】高丸地域福祉センター  
(坂上5-1-2)

【会費】無料

【問い合わせ】752-7930

### ふれあい喫茶「カムカム」で、ふれあい喫茶を開催中! (R4.10.25)

神陵台と舞子をつなぐ坂道の途中に、多聞福音教会があります。この場所で、「地域の高齢者が気軽に集える場所を作りたい」という代表者、高見さんの思いが実り、6月からふれあい喫茶「カムカム」が開始されました。

この日は10人の参加者が、思い思いに談笑されていました。神戸市の「介護予防カフェ」事業でネスレ日本株式会社から貸与されたコーヒーマシンで淹れるコーヒーに舌鼓を打ちながら、会話にも花が咲きます。

手持ち無沙汰の方には将棋やオセロ等のゲーム板も準備されており、途中で体操やゲームをはさみ、飽きのこない工夫もされていました。

参加者は男性が多いですが、女性も大歓迎です!



【日時】毎月第2・4水曜日 10:00~12:00

【場所】多聞福音教会  
(南多聞台2-9-18)

【会費】実費100円

【問い合わせ】708-5151  
(垂水区社会福祉協議会)



### 霞ヶ丘ふれあいのまちづくり協議会で「男の居場所 コーヒーの淹れ方講座」が開催されました!(R4.12.1)

11月16日(水)、霞ヶ丘ふれあいのまちづくり協議会主催の『男の居場所 コーヒーの淹れ方講座』が開催されました。この講座は、「女性は、地域のイベント等に参加してくれるが、男性の参加が少ない。」という松下委員長の悩みから企画がスタートしました。

男性が参加したくなるような魅力的なイベントはないものか…」と思いつかれたのが、『プロから学べるコーヒーの淹れ方講座』でした。講師はスペシャルティコーヒー豆専門店を運営されている上野先生。上野先生は、中央区のデザイン・クリエイティブセンター神戸(愛称:KIITO/キイト)での神戸珈琲学の講師も務めておられます。

15名の参加者の中には、コーヒーを豆から淹れるのが初めてだという方もいらっしゃいました。コーヒー生産者の現状やコーヒーの2050年問題といった雑学にも触れながら、簡単で美味しいコーヒーの淹れ方を学びました。

学んで終わるだけでなく、今後の地域活動に活かしていけるよう、今後も区社協も応援いたします!



### 「上高丸ふれあいの歳末まつり」が上高丸地域福祉センターで開催されました!(R4.12.22)

12月8日(日)、上高丸ふれあいのまちづくり協議会・上高丸婦人会の主催で「上高丸ふれあいの歳末まつり～ぜんざいと雑煮で年越し～」が上高丸地域福祉センターで開催されました。



新型コロナウイルスの影響で、3年ぶりに再会されたこの行事。朝9時からの開催でしたが、開催と同時に老若男女のたくさんの方々が来場されていました。

ぜんざいと雑煮のいい匂いにみなさん、どちらにしようか迷われている様子で、中には2つとも注文される方も。これらは、地域の方々のためにと、前日より上高丸婦人会の皆様が愛情をこめてご用意されました。

また、野菜市も同時開催されており、みなさん嬉しそうにたくさんの野菜を購入されていました。「このあたり、坂が多いやろ?野菜とか米とか、重いからなかなか買われへんねんけど、近くでこんなんやってくれたら助かるねん!しかも、おいしいねん!!」と言って籠にたくさんの野菜を購入されているお姿が印象的でした。

コロナに負けず、このように地域の方々の「集まりたい」「みんなに会いたい」の声を大切に、少しでも多くの人たちに安心して参加してもらえるように感染症対策もきっちり講じながら開催された、素晴らしい会でした。





### 友愛訪問グループ「南多聞台D-4」が活動を開始しました! (令和5.1.16)

「友愛訪問活動」とは、ひとりぐらし高齢者等が地域で安心してしあわせな暮らしができるように、定期的にボランティアさんが訪問して、安否確認、話し相手となる活動です。

垂水区では、現在222グループが活動されています。

明舞地区民生委員児童委員協議会では、この11月から新たに友愛訪問グループ「南多聞台D-4」が活動を開始されています。こちらの協議会はもともと垂水区の中でも特にグループ数が多く、「南多聞台D-4」も含めて36グループが活動されています。

取材当日は、ちょうど「明舞たんぽぽ給食会」の日。

もともとは会場での会食でしたが、現在は新型コロナウイルス感染症の影響で配食を実施しています。「南多聞台D-4」の代表である佐藤さんは、この11月まで民生委員・児童委員をされており、お弁当を取りに来られた高齢者の方も佐藤さんの顔を見れば思わず笑顔になっておられました。

当グループは、男性ボランティアさんが多いことも特徴です。退職された男性をボランティアに誘い、単身の高齢男性等の見守りを担ってもらうことで地域での役割を持ち、退職後も地域で輝ける場になっています。

高齢男性からは、同性のボランティアさんが訪問することで、話し相手としても喜ばれているそう。これからも、地域全体での見守り活動をよろしくをお願いします。



### こどもの居場所「舞子塾」が活動を開始しました!(R4.4.15)



山陽西舞子駅から徒歩数分、天理教舞子分教会の一室で明かりが灯ります。夜遅くまで習字をがんばる子どもたちのために、「舞子塾」の方がボランティアさんとなり、このたびこどもの居場所を立ち上げられました。

子どもたちも、お箸を並べたり机を拭いたり、手分けしてご飯の準備を手伝います。熱つあつの手作りカレーを、小さい子どもたくさんおかわりをしていました。

翌土曜日は、11時まで学習支援(勉強の見守り)を実施しています。金曜日の食事だけ、土曜日の朝食や学習だけでも参加可能です。

【日 時】 毎月3回程度  
金曜日 19:00～20:00(夕食)  
土曜日 7:30～ 8:00(朝食)  
8:45～11:00(学習支援)

【場 所】 天理教 舞子分教会(西舞子2-9-16)  
【参加費】 (朝食、夕食各)こども100円、大人200円  
【対 象】 小学生、中学生  
【問い合わせ】 708-5151(垂水区社会福祉協議会)





### こどもの居場所「優しい月」にて学習支援・こども食堂が開始しました! (R4.5.2)

このたび、小束山地域福祉センターで新しくこどもの居場所「優しい月」が開始しました。初回のこの日は、8人の子どもたちが参加してくれました。

15時から勉強や遊びの時間、17時半から食事の時間というスケジュールでしたが、外での遊びに夢中になっていたのか、17時を過ぎてから少しずつ集まってきました。

手作りカレーを食べた後は、オセロなどボランティアさんが準備されたおもちゃを使ってのびのびと遊びました。

最後は使った机やイスを自分たちで片付けてこの日は終了!お腹がいっぱいになった子どもたちは、元気に帰っていきました。

子どもたちが安心してのびのびと過ごせる居場所が新しくできた瞬間でした。

【日 時】毎月第3水曜日 15:00～19:00

【場 所】学が丘7-1-29 小束山地域福祉センター

【参加費】こども100円、大人300円

【対 象】主に小束山小学校児童

【定 員】20名

【問い合わせ】784-0693(小束山地域福祉センター)



### こどもの居場所「toiro」にてこども食堂が開始しました! (R4.5.12)



普段は閑静な住宅街である小束山手の一角。夕方から子どもたちの笑いが聞こえてきます。ご自身も子育て中のママである代表者の篠原さん。共働き等で家で孤独に過ごす子どもたちに温かいご飯をたくさん食べさせてあげたいという思いから、こどもの居場所「toiro」を開催されました。

会場は、株式会社パディーフィールドさんが篠原さんの熱い思いに賛同し、所有しているレンタルルームを特別にこどもの居場所のために提供されたもの。

初回のこの日はあいにくの雨でしたが、時間になると子どもたちが続々と会場に集まってきました。小学生から高校生まで幅広

い年齢の子どもたちが参加し、小さな子は普段交流することが少ないお兄さんお姉さんに大はしゃぎでした。

【日 時】毎月第3木曜日 16:00～20:00

【場 所】小束山手1丁目1-2

パディーフィールド垂水 レンタルルーム

【参加費】こども100円、大人300円

【対 象】主に小束山小学校児童

【問い合わせ】<https://toiro-kozukayamate.localinfo.jp>







### こどもの居場所「こども食堂チャイルドテラス神陵台ひろば」が活動を開始しました!(R4.6.4)

センター内にある、就労継続支援A型事業所、株式会社AYUTOさん(「キッチンあな」を運営)の会議室を活用して、このたび「こども食堂チャイルドテラス神陵台ひろば」が活動を開始しました。

代表の平田さんは「近隣に住む保護者の方に少しでもホッとできる場所を提供し、子どもたちにはいろんな経験をさせてあげたい」という思いから、近隣のボランティアさんの協力のもと、こどもの居場所を立ち上げました。

初回のこの日は、輪ゴムを引っ張ると表と裏に描いた絵が重なって見える不思議なおもちゃ「ソーマトロープ」作りです。お昼ご飯は、「キッチンあな」さんの厨房を活用して平田さんたちボランティアさんが作った手作りお弁当を食べました。子ども向けのおかずがたくさん入ったお弁当に、小さい子も大満足でした。

今後は、宿題をする時間やケーキ作り、演奏など、さまざまな企画を考えているそう。お昼ご飯は事前申し込みが必要ですが、居場所への参加は飛び込みOKです。



【日 時】 毎月第1土曜日 10:00~14:00

【場 所】 就労継続支援A型事業所 株式会社AYUTO  
(神陵台3丁目2-1 明舞センタービル1F)

【参加費】 こども100円、大人300円

【対 象】 小学生以下~中学生

【問い合わせ】 708-5151(垂水区社会福祉協議会)

### こどもの居場所「こども食堂いろえんぴつ」が活動中! (R4.11.14)

西区と垂水区の間にあるBRANCH神戸学園都市のコミュニティルームでは、今年度から「こども食堂いろえんぴつ」が活動を開始されました。

活動開始から5回目となるこの日は、5人の小学生が参加。当初は初対面で緊張していた子どもたちも、回を重ねるごとにお互いのことを知り、今ではすっかり仲良くなって会場の折り紙やおもちゃで元気よく遊んでいました。

食事は、ボランティアさんの手作りご飯です。野菜たっぷりのヘルシーなご飯は作り手の愛情がたっぷりつまっており、中にはおかわりを頼む子も。この日はちょうど皆既月食があった日。保護者と一緒に空を見上げながら楽しそうに帰る子ども達の姿が印象的でした。

【日 時】 毎月第2火曜日 15:00~18:30

【場 所】 BRANCH神戸学園都市1階コミュニティルーム  
(小東山手2丁目2-1)

【参加費】 こども無料、大人300円

【対 象】 近隣または垂水区在住の子ども~大人

【問い合わせ】 708-5151(垂水区社会福祉協議会)





### こどもの居場所「PERCHE O+」が活動を開始しました! (R4.12.27)

このたび、多聞台地域福祉センターにて、PERCHE O+(ペルシュ ワプラス)が新たに活動を開始しました!

この日はあいにくの雨でしたが、初回ながらも24人の小・中学生が参加しました。夏祭りやもちつき大会等、地域行事が盛んなこともあり、子ども達も勝手知ったる場所で、のびのびと過ごしました。

お昼ご飯は、ボランティアさんによる手作りカレー。雪だるまの形のご飯やお星さまの人参に、子どもたちもテンションが上がりながらおいしく食べました。

ご飯のあとは、クリスマスリースづくり。地域の方が講師となり、ご自身の庭や公園の木の実を使って本格的なリースを作りました。それぞれ個性的なリースを手に、笑顔で帰る子どもたちの姿に、朝から準備をされていたボランティアさんも笑顔でお見送りしました。



- 【日 時】毎月1回土曜日(不定)11:30~14:00  
(学習支援も毎月開催!)
- 【場 所】多聞台地域福祉センター  
(多聞台4-14-9)
- 【参加費】こども無料、高校生以上300円
- 【対 象】小学生~中学生
- 【問い合わせ】LINE公式アカウント@perche-o-plus

### 「こどもの居場所サポーター養成講座 第1部」を開催 (R4.8.17)

8月9日(火)、垂水区で「こどもの居場所」に興味のある方を対象に、『こどもの居場所サポーター養成講座』を開催しました。全3部の本講座、定員20名のところ、なんと30名を超える申し込みをいただきました。

第1部のこの日は、「こどもの居場所とは」「ボランティア活動とは」といった、活動をする上での基本についての講義を行いました。また、明石や垂水でこどもの居場所を運営している、NPO法人兵庫子ども支援団体の代表、多田実乗先生にお越しいただき、自身のこどもの居場所の活動や、子どもたちの取り巻く環境についてお話しいただきました。



どの内容にも皆さん熱心に耳を傾け、メモを取られているのが印象的でした。後半のワークショップでは「自分がこどもの居場所でやりたいこと」をテーマに、グループごとにお話しいただきました。「子ども達にスポーツの機会を作ってあげたい」、「保護者の方の支援もしたい」等、さまざまな意見が出ていました。



### 「こどもの居場所サポーター養成講座 第2部」を開催 (R4.9.14)

第2部は8月～9月のうち6日間、区内で実施されているこどもの居場所へ実習に行き、実際に、居場所の雰囲気や活動に触れていただきました。それぞれの団体によって、特色や雰囲気は異なっているため、「想像以上に子どもたちが自由にのびのびと過ごしていた」、「もっと子どもたちがバタバタしているのかと思っていたが、落ち着いていて感心した」と、想像とは違った経験をされた方もいらっしゃいました。



### 「こどもの居場所サポーター養成講座 第3部」を開催(R4.9.29)

9月13日(火)に開催した第3部では、総まとめとして、地域活動を始めるとの心得の講義と、居場所の立ち上げシミュレーションを行いました。参加者の皆さんは、さまざまな思いがあってこの講座に参加されたこともあり、「自分が居場所を立ち上げるとしたら、子どもたちにどんなことを伝えたいかな?」「与えるだけでなく、子どもたちと一緒にできるイベントを考えてはどうだろうか?」等、子どもたちの立場になって考えられていました。

今回はシミュレーションだったので、実際の立ち上げにつながるかは未知数ですが、今後のご自身たちの活動の基礎になる部分は掴んでいただけたのではないかと思います。

今後も社協では、居場所の立ち上げに挑戦される方、既存団体で活動をされる方、それぞれの希望にそった支援を行っていきます。



# #垂水区社協 ★ 情報発信!!

～つなぐ・つながる・地域のかたち～ vol.4

ツイッター  
フェイスブックも  
見てね!

**発行** 令和5年3月  
社会福祉法人  
**神戸市垂水区社会福祉協議会**  
〒655-8570 神戸市垂水区日向1-5-1  
電 話：078-708-5151(代表)  
F A X：078-709-1332  
E-mail：info@tarumi-csw.or.jp

垂水区社協

検索



**デザイン** **社会福祉法人すいせい**  
就労移行支援事業所CASTビジネスアカデミー  
就労移行支援事業所Free-biz  
表紙イラスト：中島 崇



愛の輪・心かよわす市民運動